

OCUテニユアトラック研究討論会

日時 平成27年12月4日 (金)
13:00~17:00

場所 グランフロント大阪
北館タワーC 8階
カンファレンスルームC03+C04

定員 120名

大阪市立大学は、この度、「OCUテニユアトラック研究討論会」を開催します。この討論会は、本学が国際公募で採用した5名のテニユアトラック教員が各々の研究分野における学外の専門家と、先進的研究の討論を行い、若手教員の研究を更に発展させるきっかけとするものです。多数のご参加をお待ちしております。

参加申し込み方法【参加費無料】

件名を「OCUテニユアトラック研究討論会参加 申込」とし、①氏名、②所属、③役職(またはPD/学年)、④メールアドレス、⑤電話番号をご記入の上、下記テニユアトラック普及・定着事業事務局 宛に電子メールでお申し込みください。

当日の受付も可能です。ただし、定員になり次第締め切らせていただきます。

お申込み／お問い合わせ先

大阪市立大学 テニユアトラック普及・定着事業事務局
電話 06-6605-3662

サイト <http://www.otp.osaka-cu.ac.jp/>



電子メール tenure-track@ado.osaka-cu.ac.jp



プログラム

13:00~	開会挨拶ならびにテニユアトラック普及・定着事業紹介 宮野 道雄 大阪市立大学 理事兼副学長
13:15~	セッション1 宿主と細菌の戦い、巧妙な戦略
	座長：中臺 枝里子 複合先端研究機構 テニユアトラック特任准教授 (生活科学研究科 微生物学・免疫学) 招へい講演者：新澤 直明 大阪大学 助教
	メインスピーカー演題 (新澤 大阪大学 助教) 『細菌感染症モデルを用いた宿主・病原体相互作用研究』
13:55~	セッション2 高分子の集積によるバイオマテリアル創製
	座長：麻生 隆彬 複合先端研究機構 テニユアトラック特任講師 (理学研究科 高分子科学) 招へい講演者：明石 満 大阪大学 特任教授
	メインスピーカー演題 (明石 大阪大学 特任教授) 『未定』
14:35~	セッション3 細菌の環境適応メカニズム
	座長：山口 良弘 複合先端研究機構 テニユアトラック特任准教授 (理学研究科 微生物学・分子生物学) 招へい講演者：成谷 宏文 香川大学 助教
	メインスピーカー演題 (成谷 香川大学 助教) 『細菌における真核型 Protein Kinase を介するシグナル伝達系』
<休憩 15:15~15:30>	
15:30~	セッション4 離散事象システム制御の現状と展望
	座長：蔡 凱 都市研究プラザ テニユアトラック特任准教授 (工学研究科 制御工学) 招へい講演者：高井 重昌 大阪大学 教授
	スピーカー1 演題 (蔡 テニユアトラック 特任准教授) 『Distributed Control of Multi-Agent Discrete-Event Systems』 スピーカー2 演題 (高井 大阪大学 教授) 『Decentralized Supervisory Control of Discrete-Event Systems: How to Fuse Local Decisions』
16:10~	セッション5 Bridging environmental exposure assessments and toxicity tests: Passive sampling and freely dissolved concentration (環境曝露評価と毒性試験の橋渡しを ーパッシブサンプリングと遊離溶存濃度)
	座長：遠藤 智司 都市研究プラザ テニユアトラック特任准教授 (工学研究科 環境化学) 招へい講演者：Jung-Hwan Kwon Korea University Associate professor
	メインスピーカー演題 (Jung-Hwan Kwon Korea University Associate professor) 『Building environmental quality criteria on the basis of the concept of freely dissolved concentration』 (『遊離溶存濃度の概念に基づく環境基準の設定』)
16:50~	閉会挨拶